



幽霊の
正体みたり
新世界



世
界
WORLDS

氏名



●意図

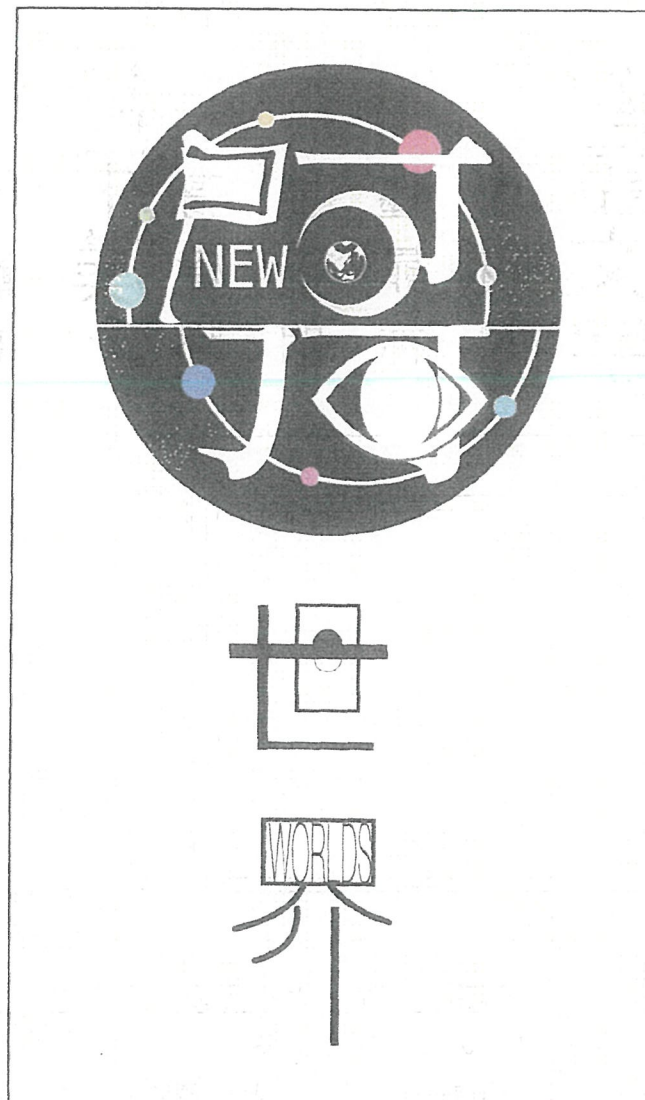
美術はわからない。美術を鑑賞する授業で、同級生から毎度こういった言葉を聞く。作者の本意を正確に当てようと鑑賞に挑むのは確かに難しい。しかし私はそれだけが鑑賞の意義ではないと思っている。「好きなものを見つけよう」とよく先生方が仰る。私はこれを「アイデンティティを見出してそれを活かすための試み」と考えている。「鑑賞」のプロセスである「他人の世界観を知る」ことは、新たな自己のアイデンティティを見出すための重要な役割を果たしているのではないだろうか。

しかし美術においては絵画や彫刻など、日常のコミュニケーションでは用いない形態の作品が多い。対して詩や小説、評論などの形態は日常で常に用いる「文字」をふんだんに使ったものだ。

ただ、これもまた抽象的な要素を含んでいたり、読むのに時間がかかったりする場合がある。その上、たとえ文字を使っている、現代社会では長めの詩を用いたり小説を用いてコミュニケーションをすることは殆どない。

そこで、この展示では私たちが日常で絶えず付き合っている「単語」による芸術活動を試みる。

それに伴い、美術の「鑑賞」の一つの意義である世界の広がり、を、「文字」のもつ普遍的な「コミュニケーション」の要素によってよりキャッチーな方法で提供する。



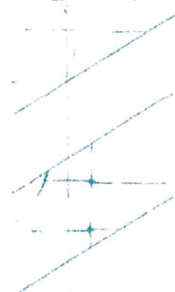
企画コンセプト:【弼※世界】（新世界）

新しいことば（造語）により新しい世界観をつくる

※「弼」…本企画に用いる幽霊文字の一つ

幽霊文字×常用漢字による
文字のデザイン（参加型）


幽 霊 文 字	壻	壘	岍	弼	常 用 漢 字	性	病	愛	心
	翊	罪	榜	橦		輪	年	家	生
	蟬	祢	閏	駟		働	色		



【そうせい】

意味
絵に描いたような洗練された人生

例
罪生を送る猫



【しまい】

意味
「病み可愛い」にエスニック要素が取り入れられたもの

例
閏病ファッション

- 条件 ①幽霊文字 1字 と指定の常用漢字 1字を組み合わせる
→2文字の単語をつくる
②その単語の「読み」と「意味」をつくる
③その単語を使った40字以内の例文（使用例）をつくる

アナログの場合以下の規格で提出

用紙サイズ 一字につきA3用紙を用いる

デジタルの場合以下のファイル形式のうちいずれかの形式でデータを本企画公式Webサイトにて提出

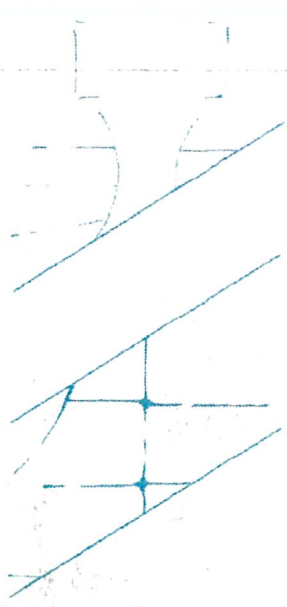
Photoshop JPEG PNG

使用ツール 不問 グラフィックソフトを公募期間中配布

企画側デザイナー：20名

一般から公募：公募期間 2024年6月～2025年1月末

デザイン例




【そうせい】

意味
絵に描いたような洗練された人生

例
罪生を送る猫

罪生



【しまい】

意味
「病み可愛い」にエスニック要素が取り入れられたもの

例
閨病ファッション

閨病

●幽霊文字とは

参考 日本の漢字

国語辞典やJIS漢字に登録されてはいるものの、
何かしらの誤謬によって生み出されてしまった漢字。
元の漢字はあるとされているのだがその漢字自体は全く意味がない。

例：峯

安原（地名）を活字で使おうとしたがJIS漢字※に登録されておらず、紙で「山」と「女」を切り貼りして作ったところ紙の重なった部分が線と認識されてしまい登録されてしまったとされる。



※JIS漢字とは

スマホなどの電子機器で文字を表示する際に使われる情報（字種やコード）で定められた漢字。≒常用漢字
言い換えれば「手書きでない文字」は全てJIS漢字。

注釈 JIS = 日本工業規格

Q. なぜ幽霊文字を使うのか

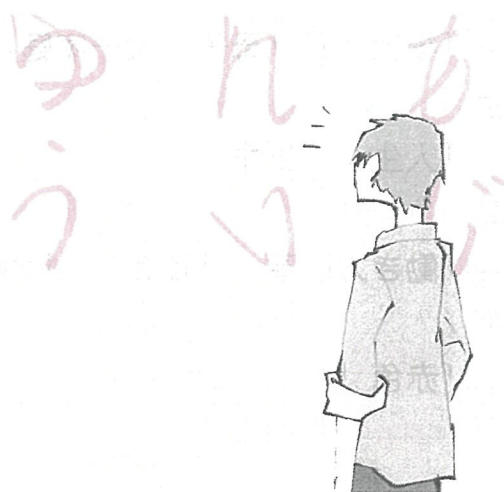
.....

A. 「完全なる造語」を実現するため

本企画の「デザイン」はこの文字が所持していない「読み方」と「意味」を与える段階がある。幽霊文字は先述した通り、「存在はしているが意義を持たない」文字である。

この特性は単語による表現を試みる本企画において要となる「自由度」を大幅に高めている。「若者言葉」が生まれていくように、既存の文字のみによって造語を生み出すのは不可能ではない。しかし「既存の単語と被る」場合もある。これは絵画や彫刻では「複製」にあたる。何を複製するかというのも個性であるが、一方で多数派と少数派を形成することになりかねない。

本企画のデザインでは**参加者の数だけ世界観を広げる**ことを目的としている。そのために幽霊文字と大まかな意味をもつ漢字を活用し、「完全なる造語」を実現する。



常用漢字のテーマ 多様性

◎なぜ常用漢字なのか

常用漢字にはその字それぞれに核となる意味（辞書的意味）は必ず含まれる。しかしその核となる意味から派生するイメージは人によって異なる。

本企画の指定の常用漢字は近年の「多様性」に関するメディアから抽出した。

※意味のデザインにおける規定ではない

性

→「性別」「性質」「性格」

心

→「心情」「中心」

愛

→「隣人愛」「偏愛」「純愛」

病

→「アンダーグラウンド」「病」への捉え方

輪

→様々な人間関係や生態系といったあらゆる「輪」

年

→「年齢」「年数」「晩年」

家

→「核家族」「母子・父子家庭」

生

→「人生」「生命」

働

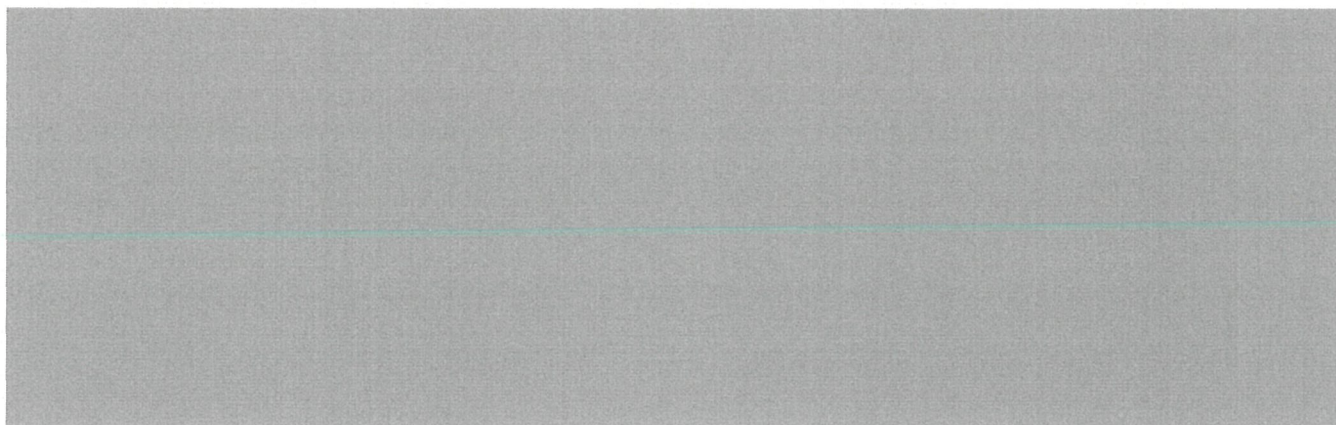
→「働き方改革」「社会」「協働」

色

→「赤色」「青色」などの色に関するもの 「異色」

●展示の流れ

.....



場所

横浜アソビルASOBUILD 2F

日時

2025年3月22日（土）
～8月31日（日）

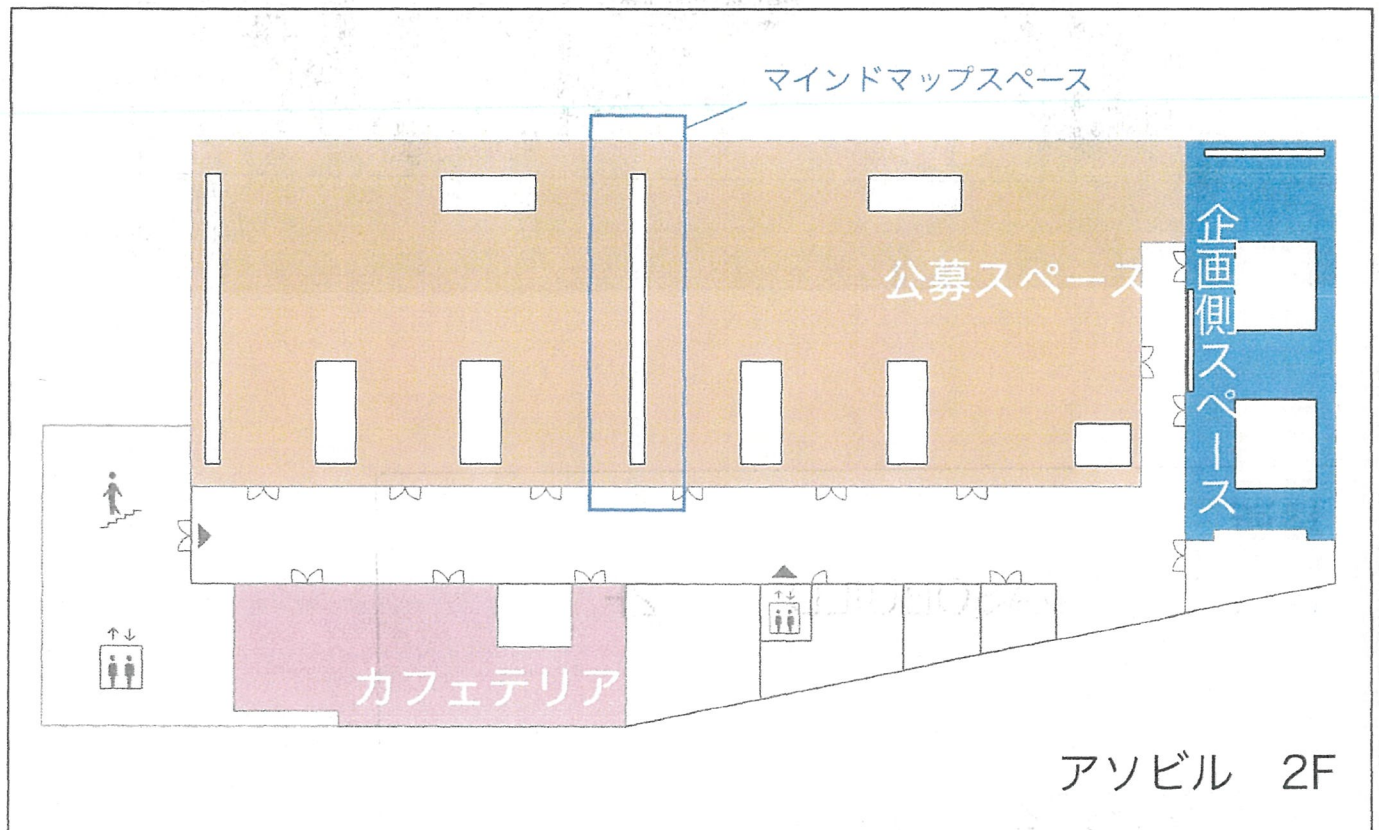
9：00～17：00

公募スペースと企画側スペースで展示

公募作品は作品数に応じて期間内でローテーションをする

●会場レイアウト

.....



カフェテリア→p11

マインドマップスペース→p12

鑑賞の質を 高める体験

ツイートやカメラなどでは保存することができない
自前の記憶を残す工夫

→①五感や②身体を動かす「活動」を提供
これに伴いオフラインの長所を活用する

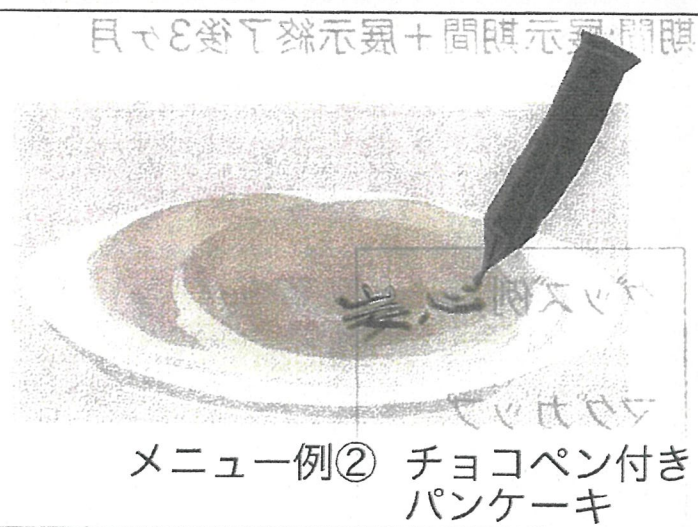
現物として体験の記録になる③「お土産」の提供

① オリジナルカフェテリア

(味覚・嗅覚)

メニュー例

- コーヒー
- アイス・ホットティー
- ジュース

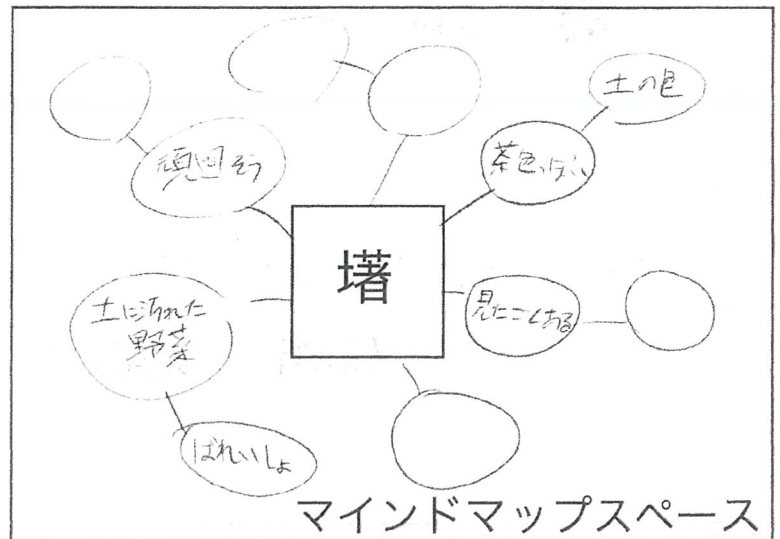


- チョコペン付きパンケーキ
文字を書いてみよう(+②)
- ホットドッグ

② マインドマップスペース

来場者が幽霊文字について
自由に書き込むスペース
→来場者数に応じて土日祝日に限定

1ヶ月ごとに撮影し
公式サイトに掲載

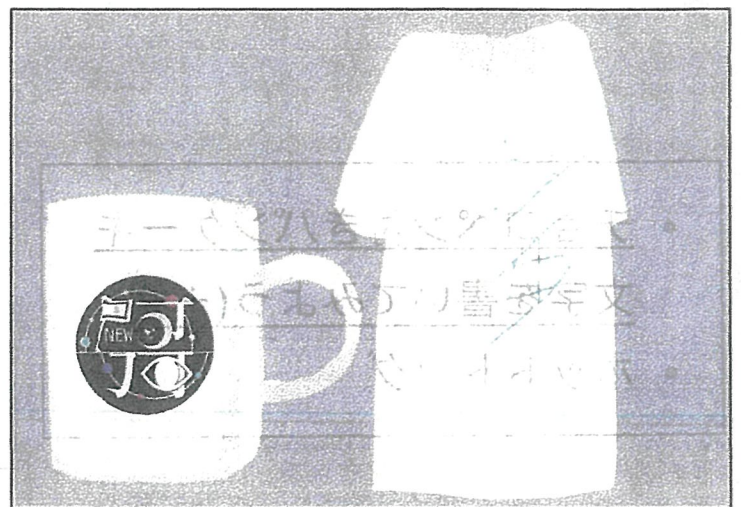


③ オンラインショップ

絵柄:企画側デザインに限る
期間:展示期間+展示終了後3ヶ月

グッズ例

マグカップ
Tシャツ



参考文献

.....

笹原宏之「日本の漢字」岩波書店 2006

西岡文彦「五感でわかる名画鑑賞術」筑摩書房 2012

NHKクローズアップ現代+

YOKOHAMACOAST

ギャラリー

<https://yokohama-coast.com/gallery> 2022年8月15日